

第 8 次滝川市交通安全計画の成果

1 交通安全対策（交通安全教育を除く。）の推進

第 8 次滝川市交通安全計画に基づき講じた交通安全教育を除く交通安全施策の実施状況については、次のとおりです。

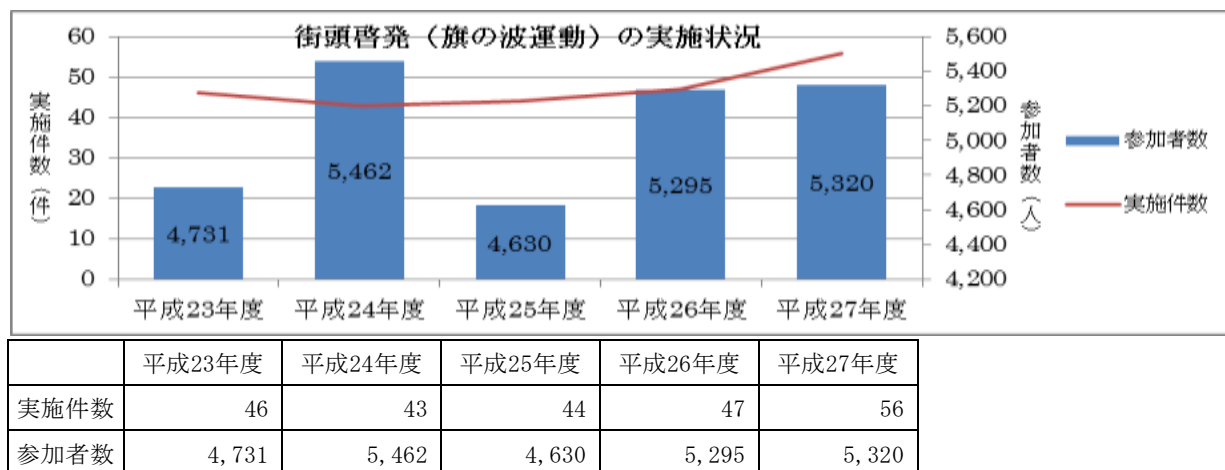
（1）期別運動の実施

市は、毎年の春夏秋冬の交通安全期間に合わせ、次の取組を実施しています。

交通安全街頭啓発「旗の波運動」	市・推進協・警察・安協・指導員会・町連協	国道12号線において、各機関・団体の関係者及び市民により街頭啓発「旗の波運動」を行い、交通事故防止、無謀運転の追放等を運転者に呼び掛ける。
交通指導員等による街頭指導	指導員会・シルバー指導員	主要交差点及び通学路等において、通学、通勤時の児童生徒、歩行者に交通ルールとマナー等街頭指導を行う。
交通検問所での監視活動	警察・市・推進協・安協・安管・運管	栄町の中央交通検問所で、各機関・団体関係者による街頭立哨活動を行う。
交通指導車による指導啓発	市・推進協・警察	市内主要路線、通学路で、歩行者、運転者に対し交通指導車及びパトカーによる交通安全指導及び啓発活動を行う。
FM G'skyの放送による啓発実施・広報配布啓発	市・推進協	FM G'skyの放送・「広報たきかわ」を利用して、市民に歩行者と自転車利用者の交通事故防止、無謀運転の追放を呼び掛ける。
懸垂幕の掲出	市・推進協	運動期間中、市庁舎に懸垂幕を掲出し、市民に交通安全運動の周知を図り、交通事故防止を呼び掛ける。
老人クラブの街頭啓発	市・推進協・警察・各老人ク	各老人クラブの関係団体により市内主要路線において市民、特に高齢者に交通事故防止を呼び掛ける。
パトライト作戦	警察・市・推進協・指導員会・安管・安協	国道12・38・451号を運行する運転者に対して、スピードの出し過ぎ等無謀運転防止の監視活動を実施する。
シートベルト着用調査	市・推進協	国道12号の運行車両の運転席、助手席のシートベルト着用数を調査する。
マネキンによる交通安全啓発	市・推進協・指導員会	市役所に来庁する市民に交通安全性の高い季節毎のスタイルにマネキンを展示し、交通安全啓発を行う。
交通安全啓発コーナー設置	市・推進協	市役所に来庁する市民に、各関係機関・団体のこれまでの交通安全活動写真を展示し、紹介するとともに、交通安全の啓発リーフレットや交通事故資料を配置する。

○ 街頭啓発（旗の波運動）の実施状況

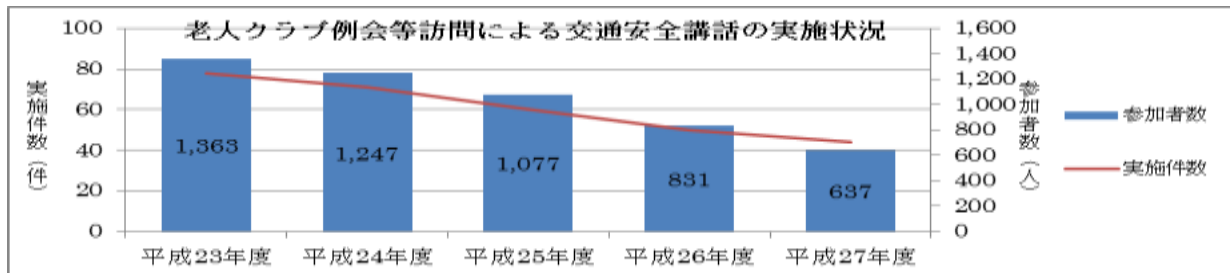
運動期間初日の全市一斉の旗の波運動（セーフティコール）のほか、運動期間中を中心として、次のとおり街頭啓発・旗の波運動を実施しています。



(2) 高齢者を対象とした事業の取組

ア 老人クラブ例会等訪問による交通安全講話の実施状況

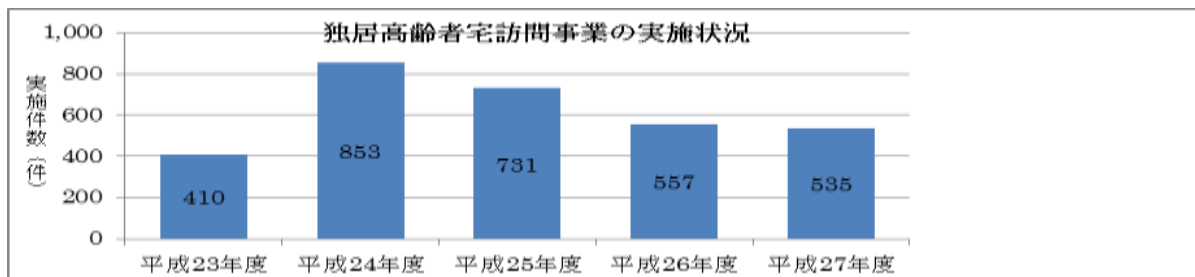
老人クラブの例会等に訪問して交通安全講話を実施していますが、クラブ数や会員数の減少等により年々件数・参加者数ともに減少しています。



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	78	71	60	50	44
参加者数	1,363	1,247	1,077	831	637

イ 独居高齢者宅訪問事業の実施状況

市内全域の独居高齢者宅を5年を一巡として訪問し、交通安全及び夜光反射材の利用促進を呼び掛けており、計画期間中において3,086件の高齢者宅を訪問しました。



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	410	853	731	557	535

ウ 高齢者交通事故防止研修会の実施状況

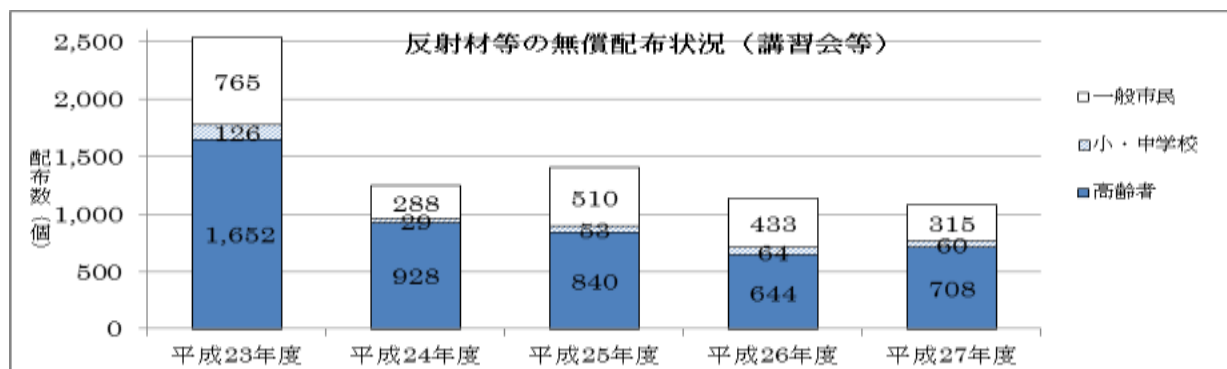
平成21年から町内会単位で高齢者交通事故防止研修会を開催しており、計画期間中において次のとおり実施しました。

平成24年9月27日	市老連交通安全教室	空知自動車学校
平成25年9月30日	高齢者交通事故防止研修会（有明町・西町地区）	西地区コミュニティセンター
平成26年10月14日	高齢者交通事故防止研修会（扇町地区）	扇町地区コミュニティセンター
平成27年8月31日	高齢者交通事故防止研修会（本町・大町地区）	本町地区コミュニティセンター
平成27年9月18日	高齢者交通事故防止研修会（栄町・花月町・明神町地区）	まちづくりセンター
平成27年10月21日	高齢者交通事故防止研修会（滝の川地区）	北地区コミュニティセンター

(3) 夜光反射材着用の普及

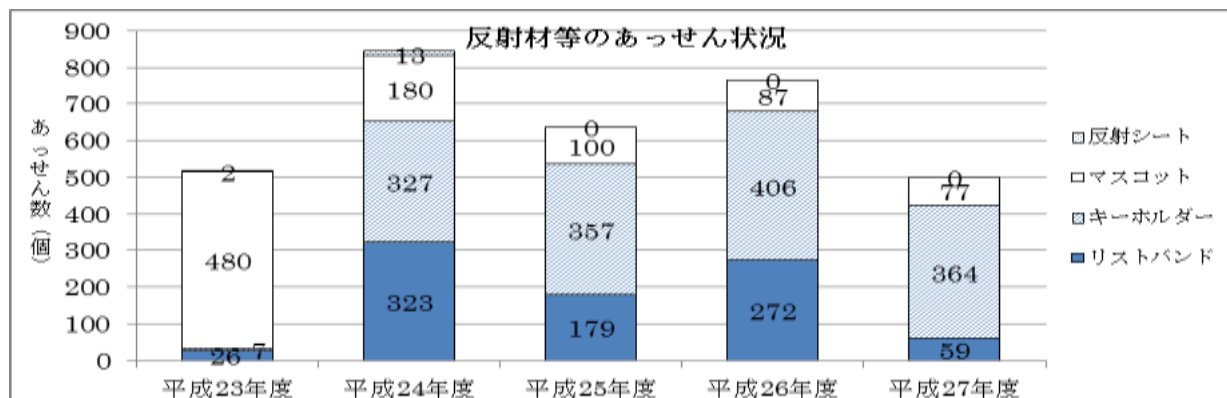
夜光反射材着用の普及のため、講習会等における無償配布及び市役所３階窓口等における有償のあっせんを行っています。

ア 夜光反射材等の無償配布状況（講習会等）



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
高齢者	1,652	928	840	644	708
小中学校	126	29	53	64	60
一般市民	765	288	510	433	315
合 計	2,543	1,245	1,403	1,141	1,083

イ 夜光反射材等のあっせん状況



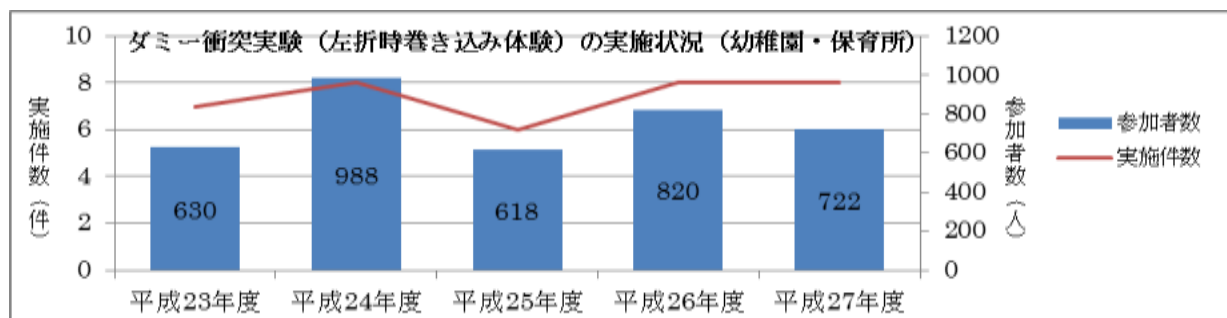
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
リストバンド	26	323	179	272	59
キーホルダー	7	327	357	406	364
マスコット	480	180	100	87	77
反射シート	2	13	0	0	0
合 計	515	843	636	765	500

(4) 体験型・参加型の交通安全講習等の実施（自転車教室を除く。）

交通安全講習等において、ダミー人形を活用した衝突体験教室（左折時巻き込み体験）のほか、幼稚園・保育所における歩行訓練、空知自動車学校の協力をいただいて行う自動車安全教室など、体験型・参加型の講習等を実施しています。

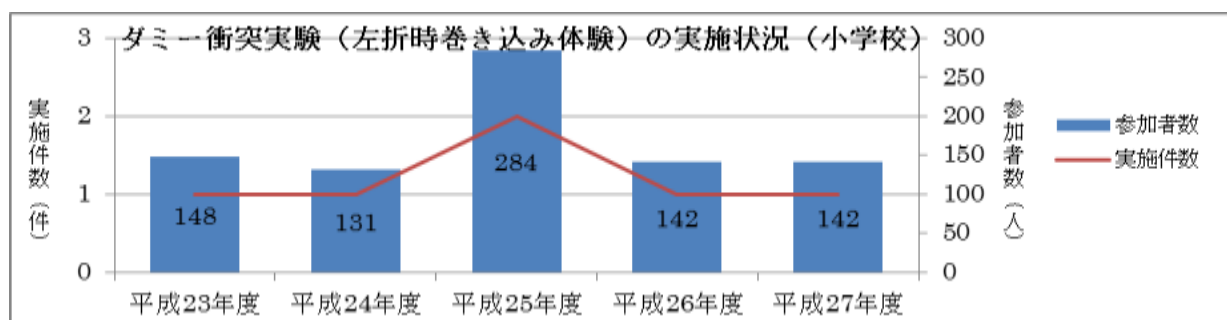
ア ダミー人形衝突実験（左折時巻き込み体験）の実施状況

（ア） 幼稚園・保育所



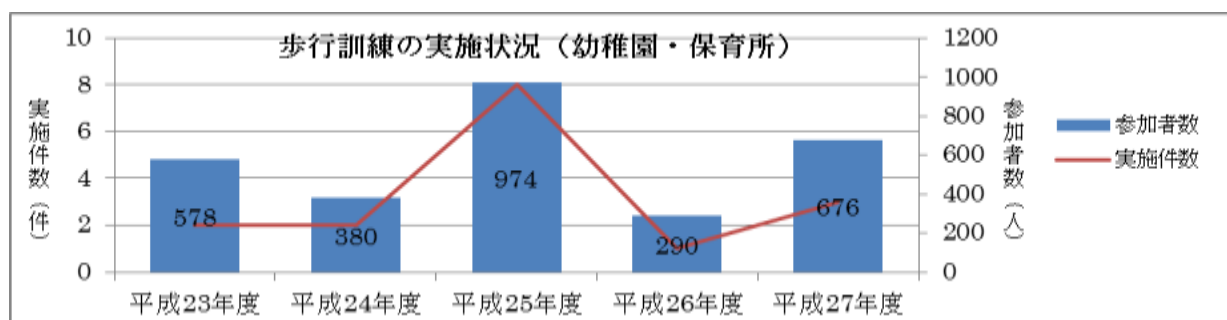
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	7	8	6	8	8
参加者数	630	988	618	820	722

（イ） 小学校



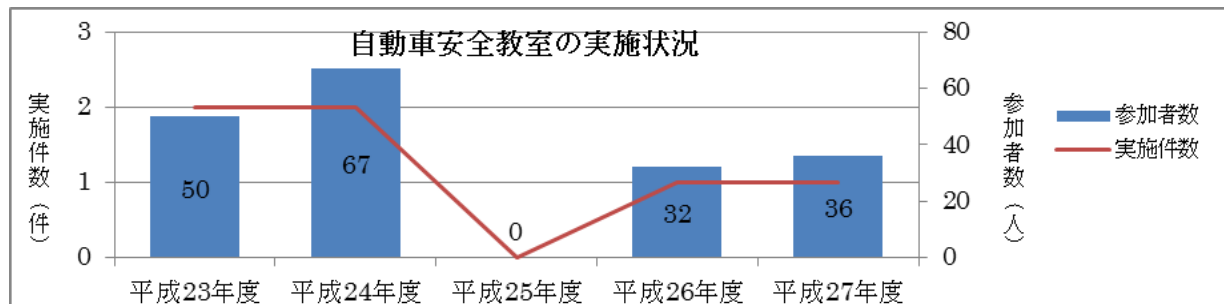
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	1	1	2	1	1
参加者数	148	131	284	142	142

イ 歩行訓練の実施状況（幼稚園・保育所）



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	2	2	8	1	3
参加者数	578	380	974	290	676

ウ 自動車安全教室の実施状況（一般）（※協力：空知自動車学校）



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施件数	2	2	0	1	1
参加者数	50	67	0	32	36

（５） シートベルト・チャイルドシート着用の徹底

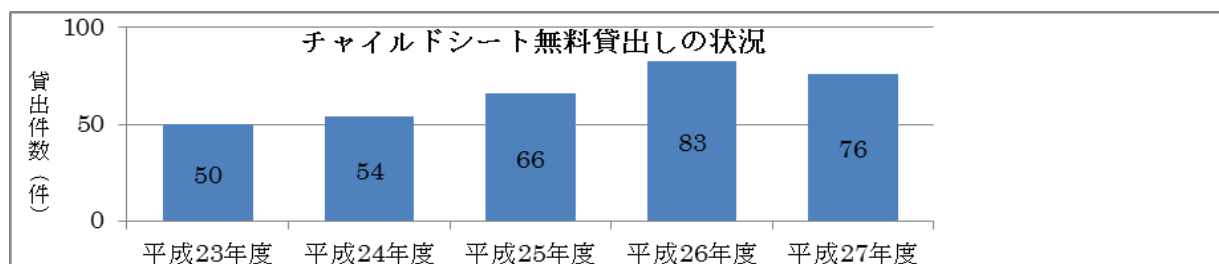
ア シートベルト着用率（年４回。各期の運動時調査値平均）

各期の交通安全運動期間中、シートベルトの着用状況の調査を実施しており、運転席・助手席ともほぼ100%に近い着用状況となっています。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
運転席	98.7 %	99.3 %	99.0 %	99.3 %	99.5 %
助手席	94.9 %	94.4 %	93.4 %	97.0 %	98.0 %
平均	98.1 %	98.5 %	98.2 %	98.9 %	99.3 %

イ チャイルドシート無料貸出しの状況

市民の皆様から寄贈いただいたチャイルドシート63台（チャイルド46・ジュニア16・ベスト型1。平成28年3月31日現在）を無料で貸し出しており、利用者も増加傾向にあります。



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
貸出件数	50	54	66	83	76

（６） 自転車事故防止

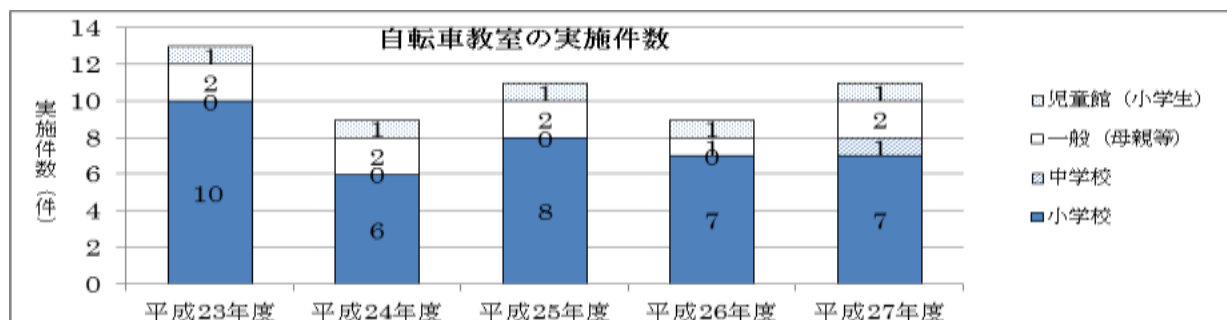
ア 自転車対策会議の開催

年２回、警察署、道路管理者（国道・道道・市道）、ＪＲ滝川駅、滝川・砂川市内の高等学校・大学及び市関係部署の関係者により構成されている「自転車対策会議」を開催し、自転車の安全利用に向けた協議を行い、これに基づいたパトロール等の対策を実施しています。

イ 自転車教室の実施状況

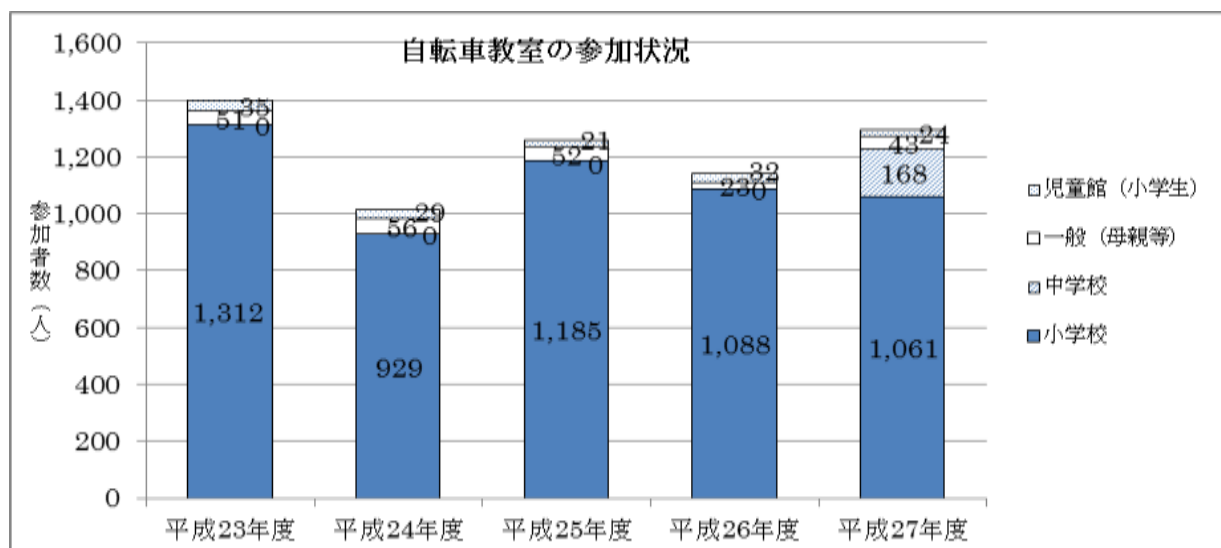
自転車利用の正しいルールと適正な乗り方の普及のため、小学生を中心として、校内及び学校周辺や交通公園等を利用して自動車教室を年10回程度開催しています。

(ア) 実施件数



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学校	10	6	8	7	7
中学校	0	0	0	0	1
一般 (母親等)	2	2	2	1	2
児童館 (小学生)	1	1	1	1	1
合 計	13	9	11	9	11

(イ) 参加状況

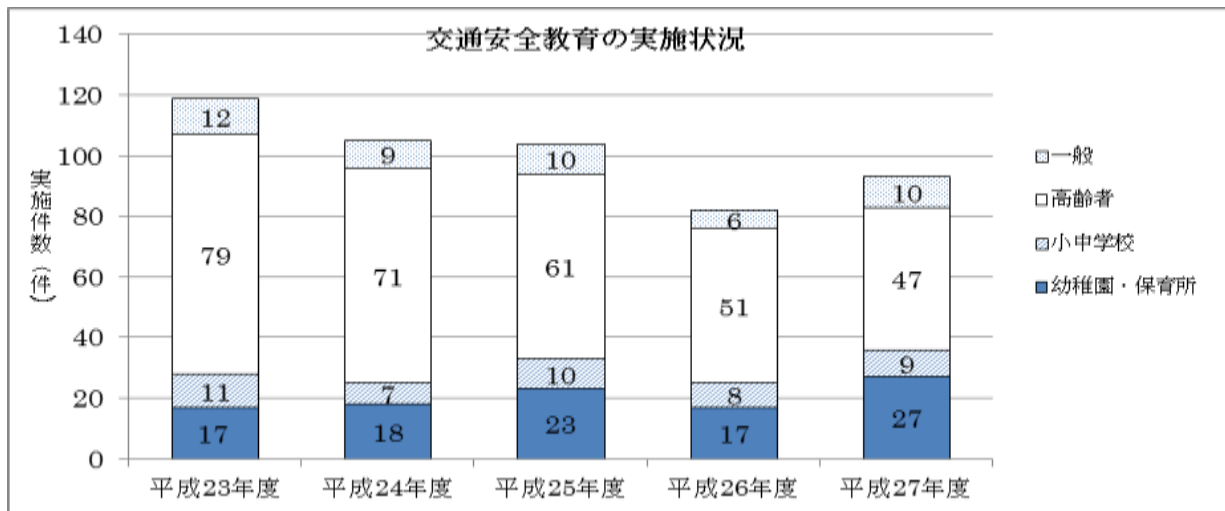


	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学校	1,312	929	1,185	1,088	1,061
中学校	0	0	0	0	168
一般 (母親等)	51	56	52	23	43
児童館 (小学生)	35	29	21	32	24
合 計	1,398	1,014	1,258	1,143	1,296

2 交通安全教育の推進

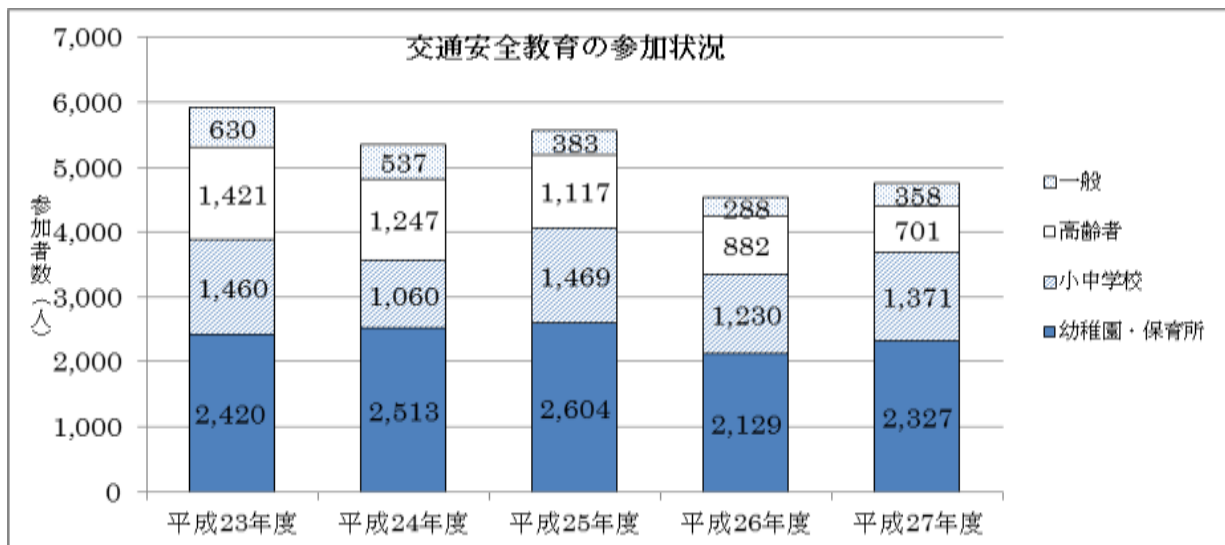
第8次滝川市交通安全計画に基づき講じた交通安全教育の実施状況（1と重複する部分を含む。）については、次のとおりです。

（1）実施状況（全ての活動を含む。）



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
幼稚園・保育所	17	18	23	17	27
小・中学校	11	7	10	8	9
高齢者	79	71	61	51	47
一般	12	9	10	6	10
合 計	119	105	104	82	93

（2）参加状況（全ての活動を含む。）



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
幼稚園・保育所	2,420	2,513	2,604	2,129	2,327
小・中学校	1,460	1,060	1,469	1,230	1,371
高齢者	1,421	1,247	1,117	882	701
一般	630	537	383	288	358
合 計	5,931	5,357	5,573	4,529	4,757

3 交通事故被害者支援の充実

(1) 交通事故巡回相談のあっせん（※実施者：北海道空知総合振興局）

北海道が年4回実施する交通事故巡回相談について広報紙への掲載等により周知を行い、交通事故当事者に対して相談の場を提供しました。

(2) 交通遺児奨学金支給状況

交通事故により生計中心者を失った小・中・高校生の保護者に奨学金を支給したほか、北海道交通安全推進委員会が実施する交通遺児等への無利子の奨学金貸付け等の各種制度を周知しました。

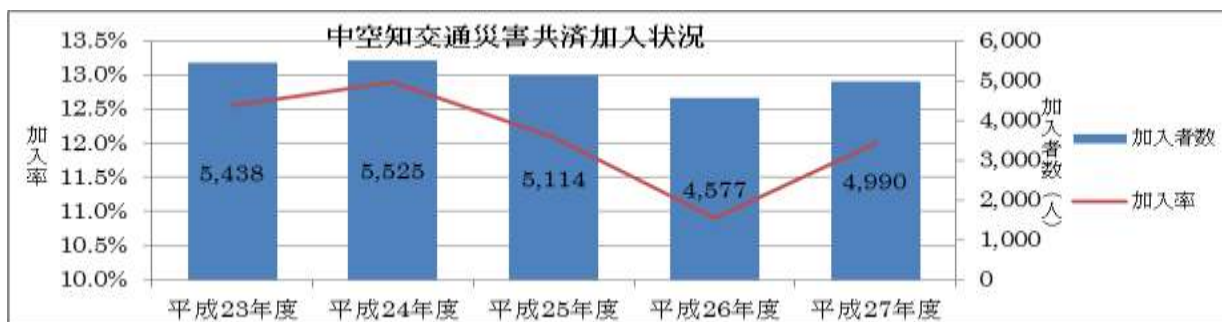
【交通遺児奨学金支給実績】

平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生
0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	1

(3) 中空知交通災害共済の加入の推進

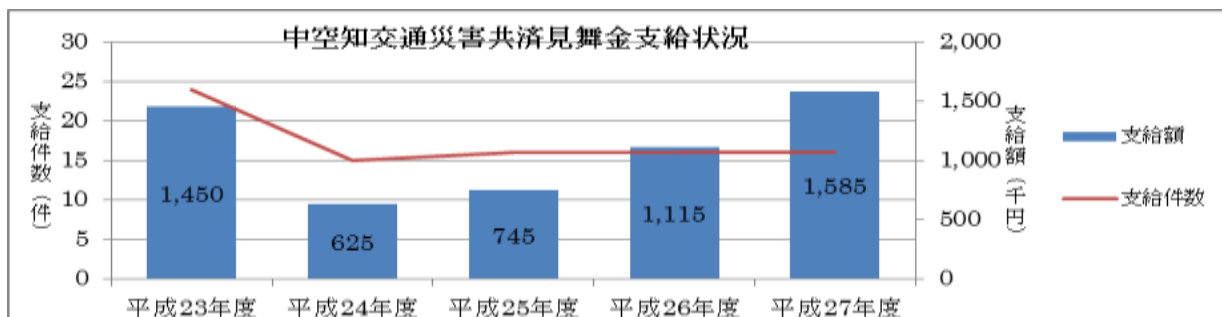
中空知広域市町村圏組合が実施する中空知交通災害共済制度への市民の加入を促すとともに、事故に遭われた加入者に対して見舞金支給手続の取次ぎを行いました。

ア 加入状況



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
加入者数	5,438	5,525	5,114	4,577	4,990
加入率	12.6 %	12.9 %	12.1 %	10.9 %	12.0 %

イ 見舞金支給状況



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
支給件数	24	15	16	16	16
支給額	1,450,000	625,000	745,000	1,115,000	1,585,000